



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023 (622) 5271
Copyright (c) 2013
Yamagata Shimbun

2013年
4月8日
〈月曜日〉

電子
速報版

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

サッチャー元英首相死去

87歳

反共貫いた「鉄の女」

【ロンドン共同】1979年から90年まで英保守党政権を担い、強力な指導力と反共産主義の姿勢から「鉄の女」と評されたマーガレット・サッチャー元首相が8日午前11時に死去した。87歳だった。英BBC放送などが報じた。元首相の関係者は「脳卒中を起こした後、安らかに死去した」と語った。



死去したサッチャー元英首相（ロイター共同）

経済改革で英国病克服

不況とストライキの多発で「英国病」と呼ばれた経済低迷を金融分野の大胆な規制緩和や国有企業の民営化推進、緊縮財政の断行などで克服。競争原理に基づいた市場経済路線を定着させ、社会構造に大きな変革をもたら

した。

82年のフォー克蘭ド紛争では大艦隊を送り込み、アルゼンチン軍を撃破した。サッチャー氏は企業勤務の化学者、弁護士を経て政界に。75年に保守党党首となり、79年の総選挙でキャラハ

ン労働党政権を破って英国初の女性首相となった。

同じ保守主義者として当時のレーガン米大統領と親密な関係を築き、冷戦終結に至る国際政治の舞台で活躍。84年にはソ連共産党書記長になる前のゴルバチョフ氏を英国に招待、他の西側指導者に先駆け「彼とは仕事ができる」と評価した。内政では「揺りかごから墓場まで」のスロークァンに代表される高

福祉政策に大なたを振るった。84、85年の炭鉱ストでは強硬姿勢を貫き、労働組合を弱体化させた。経済自由化と国民の自助努力を最大限に追求する「サッチャリズム（サッチャー主義）」は経済再生に大きな役割を果たす一方、貧富の拡大や治安悪化などの「負の遺産」も残した。

87年に3選を果たしたが、欧州共同体（EC）⇨現在の欧州連合（EU）⇨との対決姿勢や独善的な政権運営、新地方税の導入などをめぐり党内で離反が起き、90年11月に電撃辞任した。その後は一代貴族の称号を受け、上院（貴族院）議員に。2001年末に軽い脳卒中を起こし、02年に政界から事実上引退した。